



宗祖降誕会

一、間に迷う われひとの

生くる道は ひらけたり

無漏のともし はるけくも

かかげんとて 生れましぬ

たたえまつれ きようの日を

祝いまつれ きようの日を

二、濁れはてにし 天地は

いつくしみに うるおえり

甘露の雨 とこしえに

そそがんとして 生れましぬ

たたえまつれ きようの日を

祝いまつれ きようの日を

平成五年五月二日

第二一九号

おにしさん

降誕会特集号

本願寺 函館別院

函館市東川町12番12号 ☎(0138)23-0647 FAX(0138)23-2630

仏教壮年会



函館組仏教壮年会
定期総会・研修会に
参加して

小笠原 義敬



「いのちにあう」

「いのちにあう」とは、亡くなった方の尊い命を無駄にすることなく、その命によって生かされている私達があり、勵んでいかなければならないのです。と語られました。私自身、この総会・研修会を通して、ドキッとさせられる鋭い意見を聞くこともでき、自分にとって「いのち」というものを改めて見直すことができた、意味のある尊い2日間だったと思います。

講演の終りに紹介された、「ごどもたちよ ありがとう」（平野恵子著）の一部分、

「お母さんの死は、あなた達への最後の贈り物になるはずですよ。抱えきれないほどの悲しみ、苦しみであつても、それを通してのみ見えてくる世界があることを忘れないで下さい。悲しみ、苦しむ自分をそっくりそのまま支えていて下さる大地のある事に気付いて下さい。それが、お母さんからの願いなのですから。」

という言葉、まさに如来のお慈悲を表わされた、意味の深い、心に残る言葉であります。

2月19・20日、湯川ホテル入川におきまして、函館組仏教壮年会連盟第二期定期総会並びに研修会が約30名の参加のもと開催されました。

定期総会においては、函館組仏教壮年会連盟が設立されて三年目を迎え、年々その活動が期待されている中、多くの仏社会員からの様々な意見、又、迷信などに対する僧侶の姿勢についての、厳しい言葉を聞くことができました。

定期総会に引き続いての研修会では、八雲の西教寺住職・吉村善光氏が、「いのちにあう」をテーマに講演されました。

講演の中で吉村氏は、故榎原三輪番の葬儀、そして厭休についての話を交えながら、

この言葉を、大切に、しっかりと受けとめ、壮年会の会員の方々と共により一層学んでいきたいと思っております。

参加者

谷内田 次雄氏
渡辺 威氏

合掌

幼稚園 だより

「子ども達の姿」
山岸 利津子



入園式も終わり、竜谷幼稚園も新しい年度がはじまりました。新しく入園したばかりの年中少組はまだ毎日が戦争で大変ですが、先生も子ども達も一生懸命頑張っています。

はじめは泣いてお母さんから離れなかつた子ども達も今では「せんせいおはよう」と元気よく挨拶してくれます。バスで登園し、幼稚園へ着くと、「のぼとけさま、おはようございます。」と小さな手と手を合わせ、お詣りをする姿もあります。年長組は大きい組になつたことを喜び、小さい組のお友達のお世話を一生懸命するお兄さん、お姉さんになつた姿、また今は、花まつりのマステームの練習をはりきつてい

る姿、何事も一生懸命頑張ろうとする心、お友達をいたわろうとするやさしい心をもつ竜谷の子ども達。そんな子ども達を私達はいつまでも応援していきたいと思えます。

ありがとう
ございました



このたび四月二十日付をもちまして当函館別院を退職することとなりました。思えばこの七年間、多くの方と出会いそして別離を繰り返す中で、大きなお育てを頂いた事と、深く感謝申し上げます。この御恩を忘れることなく自坊へ帰り益々念仏興隆の為精進致す所存でございます。お近くへお越しの節には是非お立ち寄り下さい。本当にありがとうございました。

新得町屈足 立教寺
千葉 照映

ご本山

輪番職務取扱
末澤 静 覚

私達の生きる道、信ずる道、ささえ合う道、慶び合える道、伝えられる道、確かな道を開示された親鸞聖人様。のちの人々が宗祖とおおき、御開さんとしたい、そのお徳とみ教えの中心道場としてご本山（京都）が出来あがりました。

そして、全国津々浦々に信心の輪が広がって八〇〇年その歴史の中に法統は継れつがれてご先祖からの御門徒として私達に伝えられております。そのご本山にこの四月十八日希有の行事が催されました。「立嗣奉告法要」です。本願寺新報四月一日号で皆様のお手元にとどいております一ページ表紙の面に示されておりますとおり、ご門主のご長男の光淳さまが昨年八月に十五歳で得度され「新門」に就任されたことをご門主が仏祖に奉告される法要です。

前門さま、ご門主さま、新門さまと三代揃われてご統裁いただけることこのうえない宗門の慶びであります。このご勝縁に合わせさせていただきました。満堂の五、〇〇〇名の参拝に慶びあふれておりました。

さて、このような希有な行事が催された今日私達にいろいろな教訓をあたえられることです。今日世界は平和にあると申しながら各地で民族戦争で尊い人命をうしない、環境破壊による地球生態の変化のなかで正しい道を示される仏教の教えをあくまでも世界へ向け呼びかけてゆく姿勢が示されたこと。

第二に私達一つ一つの家庭、家族が何十代も受け継がれて来ているはずですが、三代もさかのぼれば家系がわからなくなってしまうような中で伝統を粗末にして来たことへの反省を求められることです。

それは人生の生活が私一人ではなく我は彼であり彼あつての我でありました。すなわち家庭は家族にあり家族は家系となつて示される。それぞれ家庭に自信、信頼がなく信じ合えない声がないがため継がれなくなるのではないでしょうが。

ご本山とおおがれる私達。私達の家庭もご本家とおおげの念仏の中に伝えたいものです。もう一つ、親の仕事を受継ぐことをよしとしない私達に親から子へ子から孫へ確実に受けつづける伝統と信頼を親、子、孫の三代に示される法統を今回のご本山の行事を通して味合いたいものです。

合掌



24時間いつでもどうぞ

お西さんしあわせ電話

ちょっと耳をかたむけてみませんか

(0138) **27局2424番**

- 5月1日出-10日休...利国 参勤
- 5月11日休-20日休...小笠原 承任
- 5月21日休-31日休...黒田 参勤
- 6月1日休-10日休...小原 承任
- 6月11日休-20日休...末澤副輪番
- 6月21日休-30日休...上戸 承任



納骨堂永代経 法要の御案内

当別院納骨堂には現在、約520
件の門信徒方からお骨を授けています。
この法要の縁にあたり、阿弥陀如来
に救いとられていった多くの念仏者や、
ご先祖をしのび、お念仏の人生のたし
かき、たのもしさを、あらためて、あじ
わいたいです。ご家族そろってお参
り下さい。

日時 平成5年6月14日(日)
午後一時半より
場所 本院納骨堂にて

十六日会

平成4年度 決算報告

収 入	
前年度繰越金	・ 42,655円
会 費	・ 355,600円
預 金 利 息	・ 2,606円
計	・ 400,861円
支 出	
賄 費	・ 322,353円
通 信 費	・ 11,310円
計	・ 333,663円
次年度繰越金	・ 67,198円

家庭法座

「土曜の会」 開催予定



第 12 回 家庭法座「土曜の会」

- とき/平成5年5月29日(第5土曜日)
午後1時30分～午後3時30分
- ところ/函館市日吉町1丁目21-8 熊谷 淑子 宅(☎54-6859)
- テーマ/阿弥陀経のこころ

第 13 回 家庭法座「土曜の会」

- とき/平成5年6月26日(第4土曜日)
午後1時30分～午後3時30分
- ところ/函館市日吉町1丁目21-8 熊谷 淑子 宅(☎54-6859)
- テーマ/日常生活の中の仏教

※7月は休講とします。



いま、響きあう 真のいのち

第25回 全道仏教婦人大会

総裁さまをお迎えして

とき◎1993年6月22日[火]・23[水]

ところ◎旭川市民文化会館

基調講演

記念講演

鈴木善隆 師 本願寺派 教学研究所 浜 美枝氏 女傑

主催◎浄土真宗本願寺派 北海道教区仏教婦人会連盟 主管◎上川南祖仏教婦人会連絡協議会

お祝さまのお誕生をお祝いする

花まつり

5月9日[日]

- 奉讃大会 午前11時30分より
- 稚児パレード 正午より

〈稚児行列〉

五稜郭公園→行啓通り→梁川町高麗寺

五稜郭公園

●雨天の場合は大谷短大体育館にて行います。

主催/函館市仏教会

主管/函館仏教児童教化連盟

協賛/函館仏教保育協会・函館大谷女子短期大学

協力/五稜郭商店街振興組合・チオー

後援/北海道新聞・NHK函館放送局

移動灌仏会

5月13日(月)～18日(火)テアオー1Fサンシャワー
同時開催:絵画書道写真展

5月19日(水)～25日(火)ホテル法華クラブ函館ロビー

ご門徒さん

日帰

ご案内

旅行



日時 ◎平成5年7月2日(金)
場所 ◎大沼ユートピア

☎01388-6712341

会費 **¥3,500**

〈昼食代金含む〉

当日集合場所・時間

函館駅西口に午前9時集合

出発 午前9時30分

※バス代は無料です。

解散場所・時間

函館駅西口にて午後4時頃着予定

申し込み先

西別院事務所迄(申し込み金持参で)

申し込み切・平成5年6月16日

みなさまのご参加をお待ちしております。

常例布教

〔五月・六月〕

十一日 午後一時半(あそか会)

十二日 " (法友会)

十三日 " (先真講)

十四、十六日 午後一時半

十六日会 午後十二時半

●布教使
11日、14日 虻田部ニセコ町 照覚寺住職

15日、16日 虻田郡留寿都村 富貴寺住職

6月 湯賀泉草津市 西念寺住職

山神 和雄師

教化サークル



〔五月・六月〕

婦人会 担当 末澤、神田

・五月二十三日 例会

・六月二十二、二十三日

全道仏婦大会(旭川市民文化会館)

仏教壮年会 担当 末澤、小笠原

研修会 後日連絡

覚信尼会 第二火曜日 午後六時半

ボーイスカウト 担当 黒田、小原

白蓮会 毎月プログラム発行

十二日 午後六時半

担当 利国

仏教に学ぶ会 担当 末澤、利国

八日・十八日・二十八日 午後六時半

担当 芝田

・五月レクリエーション(花見) 後日連絡

・六月例会

ピハール 担当 利国、神田

・第二土曜日 担当 黒田

哀悼録

平成5年2月1日(平成5年3月の間)に亡くなった方々、生前の苦勞を取り持ちを謝し、心より哀悼の意を表します。

常和臺(台町)出張所特別懇志御芳名

○(懇志ありがとう)ございます(十二月二十六日以降)



永代経懇志上納者

降誕会

降誕会とは、親鸞様のお誕生日をお祝いする行事です。

宗祖親鸞聖人ご誕生の地、日野の里には誕生院があり、聖人五歳の童形の像が安置され、毎年五月三日には誕生会が営まれている。

文化年間には第十九代本知上人(二七六)～(三〇三)が日野家の菩提所である法界寺の境内地にお堂を建てられたもので、以来四月一日(旧暦)の親鸞聖人誕生の日に、誕生会が営まれてきた。

しかし明治維新前後には、世情騒然となり中断していたが、第三十代明如上人(一八五〇～一八七〇)の時、明治七年(一八七四年)これを再興し、更に本山でも四月一日を新暦の五月二十一日に改めて「降誕会」となづけ恒例法要としておつとめをしている。

この日野の里より始まった親鸞さまは、真実なるものを求め続けられた九十年のご生涯でありました。



5月22日 (土)

降誕会前夜祭

親鸞様誕生会

●西別院文化会館(1階にて)●
協力/各教化団体

午後5時30分より

お楽しみ屋台

「たこやき」
「やきそば」
「やきとり」
「おでん」
「ビール」
「ジュース」
盛りだくさんの食べものを用意してお待ちしております(有料)



午後6時より

当別院職員による おおぎり説法

お楽しみに!!

爆笑!!



引きつづき おごしめん カラオケのど自慢大会

尚、5月23日(日)の月忌は、お休みさせていただきます。

5月23日 (日)

開山親鸞聖人 降誕会公法要

午前10時 園児参拝

●本堂 ●(竜谷幼稚園の園児および父母)

午前10時40分 法話

午前11時 バザー

●西別院境内 龍谷幼稚園にて ●(物品販売)
●西別院境内 龍谷幼稚園にて ●(昼食)

午後0時30分 初参式

●本堂 ●他枠にて参加案内

午後1時30分 降誕会法要

●本堂 ●引き続き法話

講師 北海道教区会議長・元高校校町 木古内町最勝寺住職

多田 勝師



はじめてのお寺参り
初参式に
いらっしやいませんか



夫婦の間に子供が、さずかるといっ
のは、じつに尊くうれしい出来事です。
その喜びを仏様の前で手を合わせて、
しみじみとかみしめ、生まれた子供が
仏の子として、すくすく元気に育つ
ことを願って、お参りするのが初参式
です。ご家族そろってお参り下さい。

▼平成5年5月23日(日)

12時30分〜約30分程度

◎当日は30分前までにお参りください。
要式された方には記念品を用意いたします。

お問い合わせは担当の職員又は西別院迄

☎23-0647